

# ギャンブル障害および ギャンブル関連問題の実態調査

## ～調査A 住民調査結果～

国立病院機構久里浜医療センター

松下幸生、古賀佳樹、浦山悠子、  
柴山笑凜、柴崎萌未、新田千枝、遠山朋海

# 調査の概要

	調査時期	調査方法	回収数（回収率）
調査A	令和5年11月1日～令和6年1月31日	層化二段無作為抽出法による住民調査 対象者は全国の18,000人 自記式調査（調査票を郵送） （回答方法はウェブまたは郵送）	回収数：9,291人 （回収率51.6%） 有効回答：8,898人 （有効回答率49.4%）

## 無効回答の基準

- ①住民基本台帳の性別と、調査票で回答された性別が異なる
- ②住民基本台帳の年齢と、調査票で回答された年齢が±2歳以上の差を認める
- ③年齢を、調査対象年齢外である18歳未満と回答している
- ④郵送回答とWeb回答の両方に重複して回答している場合、先に回答を受領した票を有効とし、後から受領した調査票は無効
- ⑤全員に回答を求めている設問のうち、半分以上に回答していない

# 調査内容

**調査対象**：層化二段無作為抽出により抽出された18歳以上75歳未満の男女 18,000人

**調査手法**：調査票を郵送し、回答は郵送またはウェブを回答者が選択

**有効回答**：有効回答は8,898人（男性が4,204名、女性4,694名）より得られ、有効回答率は49.4%

**調査内容**：

- ① ギャンブル経験の有無、頻度、掛け金額などギャンブル行動
- ② ギャンブル障害のスクリーニングテスト（PGSI、NODS-GD）
- ③ ギャンブル関連問題（うつ・不安（K6）、希死念慮、自殺企図、喫煙、飲酒（AUDIT-C））
- ④ コロナ感染拡大とネットギャンブルとの関連
- ⑤ 依存症を含めた各種疾患の自己責任についての意見
- ⑥ ギャンブルに対する態度（Attitude Towards Gambling Scale: ATGS-8）
- ⑦ ギャンブルに対する信念（Positive Play Scale: PPS）
- ⑧ 社会的望ましさスケール（Social Desirability Scale: SDS）

# ギャンブル経験の有無と種類

## ギャンブル経験

	2023年		2020年	
	生涯	過去1年	生涯	過去1年
男性	3,610 (85.9%)	1,888 (44.9%)	3,328 (84.1%)	1,781 (45.0%)
女性	3,112 (66.3%)	1,243 (26.5%)	2,802 (65.7%)	978 (22.9%)
全体	6,722 (75.5%)	3,591 (35.2%)	6,130 (74.5%)	2,759 (33.6%)

2020年 vs 2023年

生涯:男性 p<0.05、女性 ns

過去1年:男性 ns、女性 p<0.01

調査対象者数 (2023年) : 18,000名 (18歳から74歳)

調査対象者数 (2020年) : 17,955名 (18歳から74歳)

回答者数 (2023年) : 8,898名 (男性4,204名、女性4,694名)

回答者数 (2020年) : 8,223名 (男性3,955名、女性4,268名)

平均年齢(2023年) : 男性 : 51.0 ± 15.2歳、女性 : 49.2 ± 15.4歳)

平均年齢(2020年) : 男性 : 50.9 ± 15.2歳、女性 : 48.6 ± 15.4歳)

# ギャンブルの経験割合（過去1年間）

（過去1年にギャンブル経験がある者に占める割合）

	性別	パチンコ	パチスロ	競馬	競輪	競艇	オートレース	宝くじ	スポーツ振興くじ	証券取引FX	カジノ(海外)	その他
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
2023年	男性	33.2	23.1	24.2	4.3	6.6	1.4	61.1	12.3	7.9	1.0	0.7
	女性	16.2	7.6	10.7	0.9	2.2	0.6	82.0	7.2	4.9	1.1	0.3
	全体	26.4	17.0	18.8	3.0	4.9	1.1	69.4	10.3	6.7	1.1	0.5
2020年	全体	24.2	15.7	14.7	1.4	3.3	0.7	68.4	9.8	10.0	0.7	0.6

# 最もお金を使ったギャンブルの種類

	性別	パチンコ	パチスロ	競馬	競輪	競艇	オートレース	宝くじ	スポーツ振興くじ	証券取引FX	カジノ(海外)	その他
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
2023年	男性	18.7	12.1	13.7	1.3	2.1	0.4	40.8	4.2	5.9	0.4	0.4
2020年	男性	18.6	12.7	11.3	0.7	1.6	0.1	40.9	4.1	8.3	0.5	0.4
2023年	女性	9.5	4.0	5.9	0.2	0.6	0.1	72.2	2.6	4.0	0.7	0.2
2020年	女性	10.9	4.4	4.8	0	0.9	0.1	69.8	2.1	6.1	0.3	0.1

# ギャンブル障害のスクリーニングテスト結果

		全体	男性	女性
		% (95% C.I.)	% (95% C.I.)	% (95% C.I.)
2023年	PGSI (8点以上)	1.7 (1.4-1.9)	2.8 (2.3-3.3)	0.5 (0.3-0.7)
2020年	PGSI (8点以上)	1.6 (1.4-1.9)	2.8 (2.3-3.4)	0.4 (0.3-0.7)
2023年	NODS-GD (4点以上)	1.7 (1.4-1.9)	3.0 (2.5-3.6)	0.3 (0.1-0.5)

PGSI: Problem Gambling Severity Index

NODS-GD: NORC Diagnostic Screen for Gambling Problems: DSM-5 Gambling Disorder

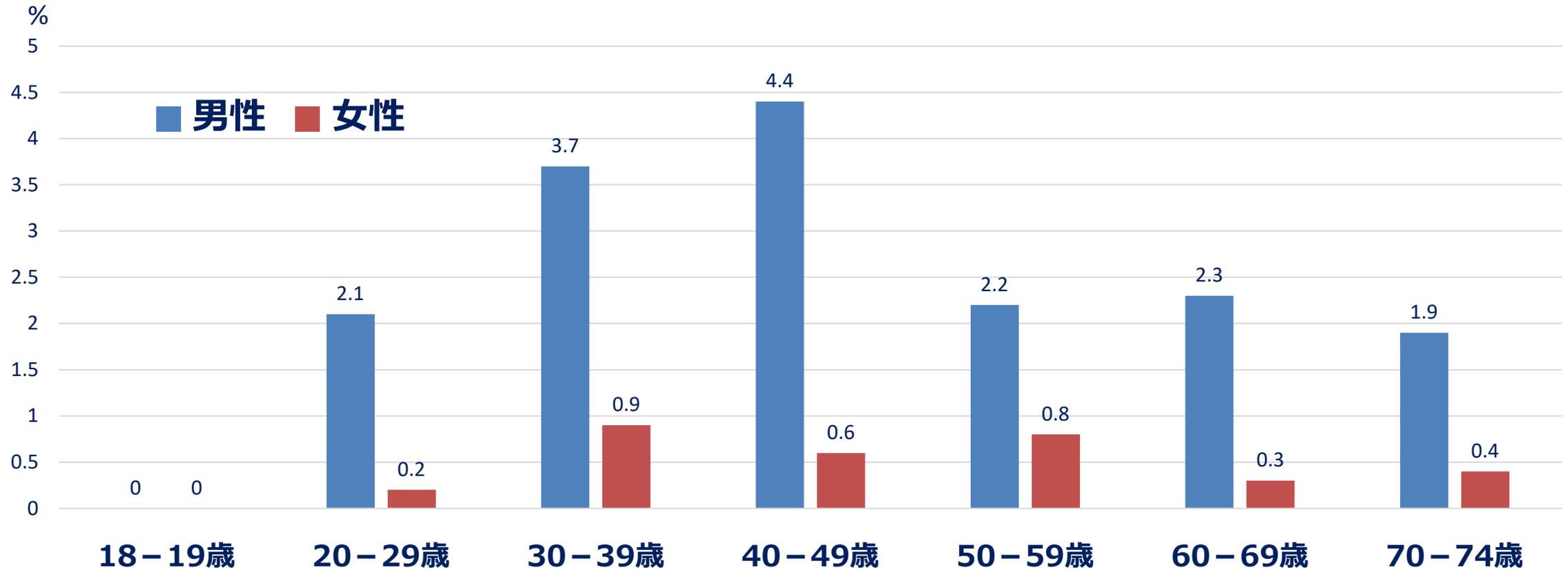
年齢調整後

# 海外の調査で使用されたスクリーニングテスト

スクリーニングテスト	使用された調査数	カットオフ値
PGSI	18	8点以上 (問題ギャンブラー) 2~7点 (中等度リスク)
DSM-IV	3	5点以上 (病的賭博) 3~4点 (問題ギャンブラー)
SOGS	2	5点以上 (病的賭博) 3~4点 (問題ギャンブラー)
NODS	2	5点以上 (病的賭博) 3~4点 (問題ギャンブラー)

# PGSI高得点の割合

## 性別・年代別割合



# 最もお金を使ったギャンブルの種類

## ～PGSI点数による比較～

### 男性

PGSI	パチンコ	パチスロ	競馬	競輪	競艇	オートレース	宝くじ	スポーツ振興くじ	証券取引、FX	カジノ(海外)	その他
8点以上	43.4%	24.5%	11.3%	2.8%	5.7%	0.9%	3.8%	0%	6.6%	0%	0.9%
7点以下	16.8%	11.5%	14.0%	1.1%	1.8%	0.4%	43.2%	4.5%	6.0%	0.4%	0.4%

### 女性

PGSI	パチンコ	パチスロ	競馬	競輪	競艇	オートレース	宝くじ	スポーツ振興くじ	証券取引、FX	カジノ(海外)	その他
8点以上	60.9%	17.4%	0%	4.3%	0%	0%	4.3%	0%	0%	0%	13.0%
7点以下	8.4%	3.7%	6.2%	0.2%	0.6%	0.1%	73.3%	2.7%	4.2%	0.7%	0%

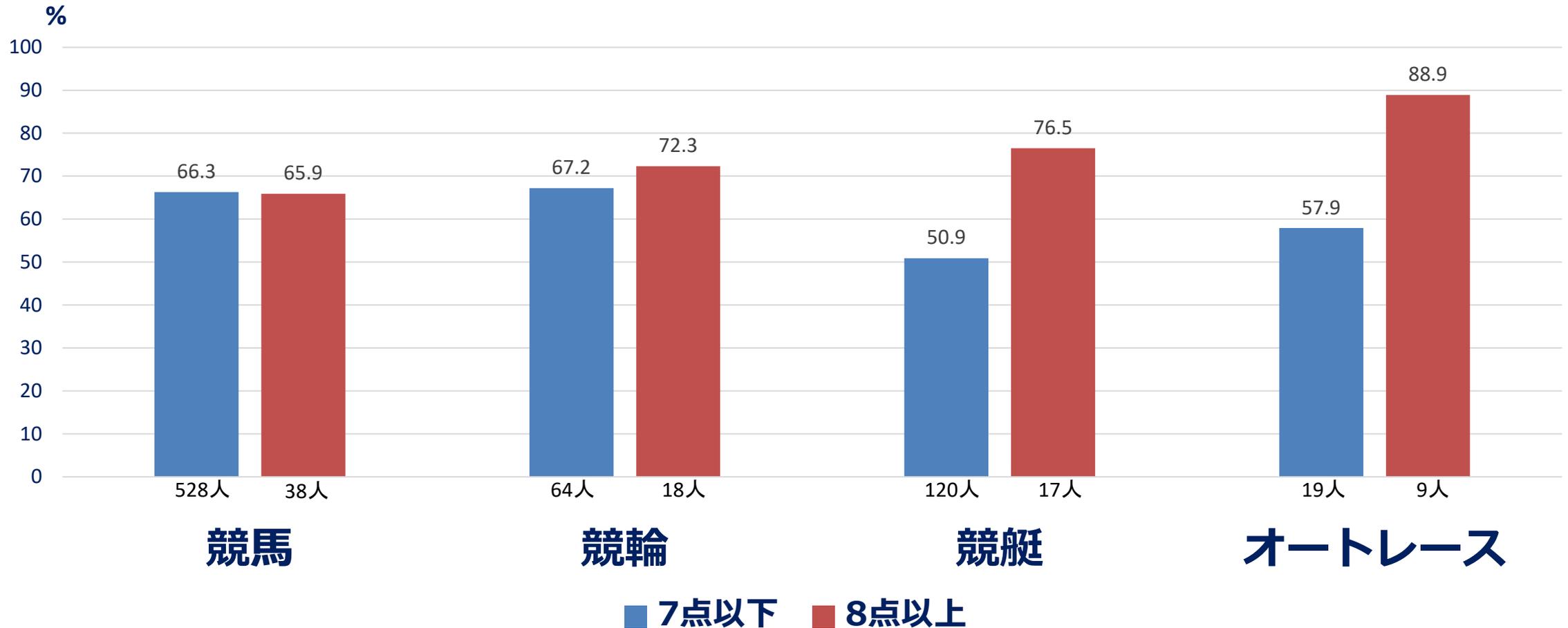
PGSI 8点以上で多いのは、

男性：パチンコ、パチスロ、競馬

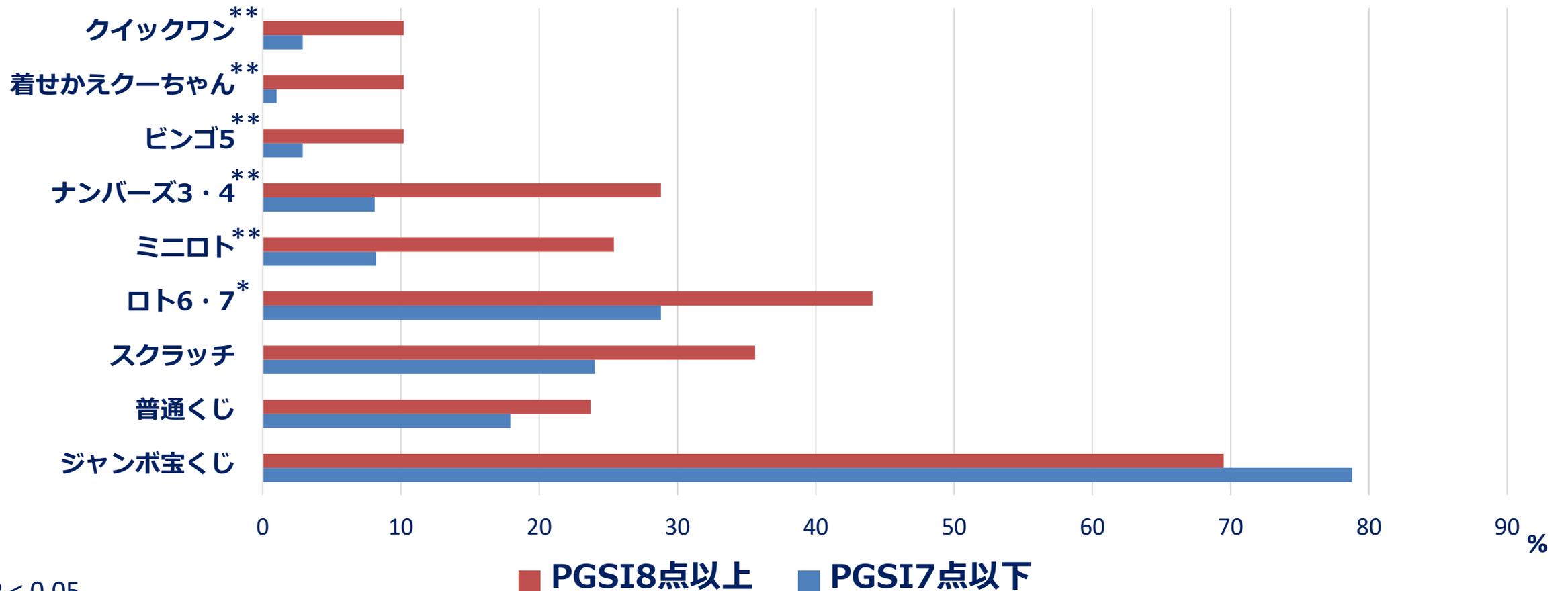
女性：パチンコ、パチスロ、その他（ゲーム課金含）の順

# 公営ギャンブルのオンライン利用率 (%)

## ～PGSI点数による比較～



# 宝くじの利用とPGSIの関係 ～過去1年に宝くじの経験のある者～



\*P < 0.05

\*\*P < 0.01

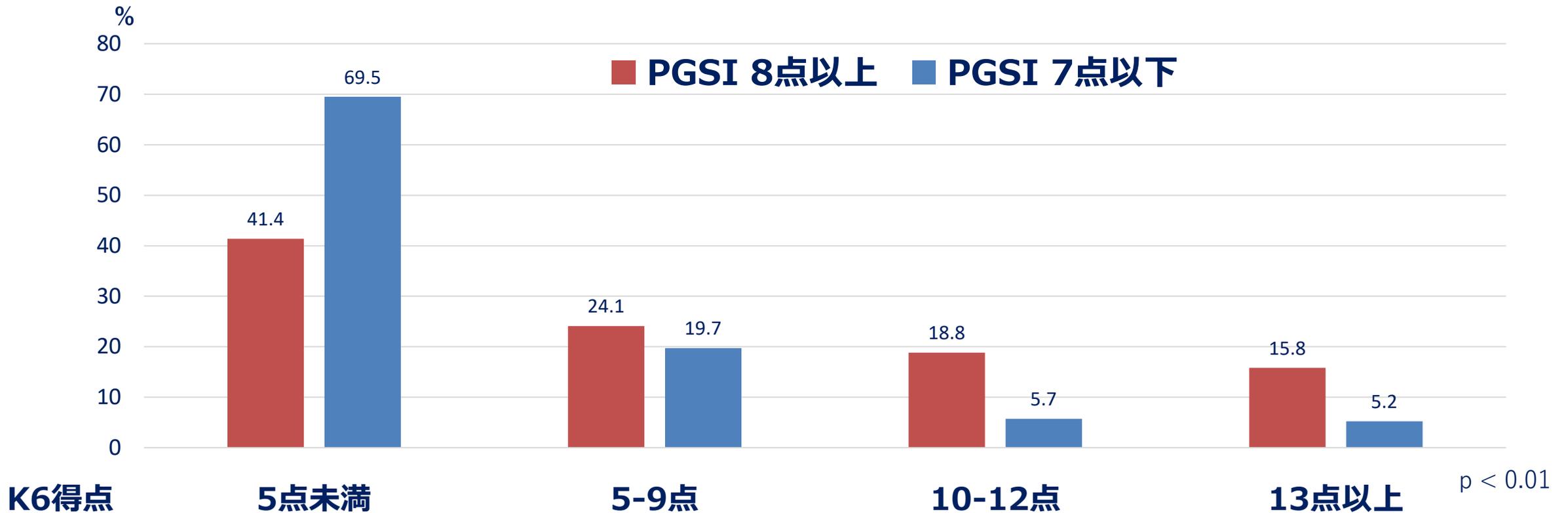
# 各種宝くじの特徴

宝くじの種類	選択可能性	結果の即時性	オンライン購入
ジャンボ宝くじ	ランダム	2週間～1カ月半	販売所・オンライン
ジャンボ宝くじ以外の普通のくじ	ランダム	3日～1カ月半	販売所・オンライン
スクラッチ	ランダム	即時	販売所のみ
ロト7、ロト6	数字を選択	当日～1週間	販売所・オンライン
ミニロト	数字を選択	当日～1週間	販売所・オンライン
ナンバーズ4、ナンバーズ3	数字を選択	当日～3日	販売所・オンライン
ビンゴ5	数字を選択	当日～1週間	販売所・オンライン
着せかえクーちゃん	絵柄を選択	当日～3日	オンラインのみ
クイックワン	ランダム	即時	オンラインのみ

黄色はPGSI高得点者が多く利用していた宝くじ

選択可能性は、利用者が当たる確率を高く見積もることが報告されている (Langer EJ et al, J Pers Soc Psychol, 1975)  
 結果の即時性は、ギャンブル障害を有する者の即時的な報酬を好む傾向を反映している可能性 (Schluter MG et al, Front Behav Neurosci, 2021)

# PGSIと抑うつ・不安（K6）の相関



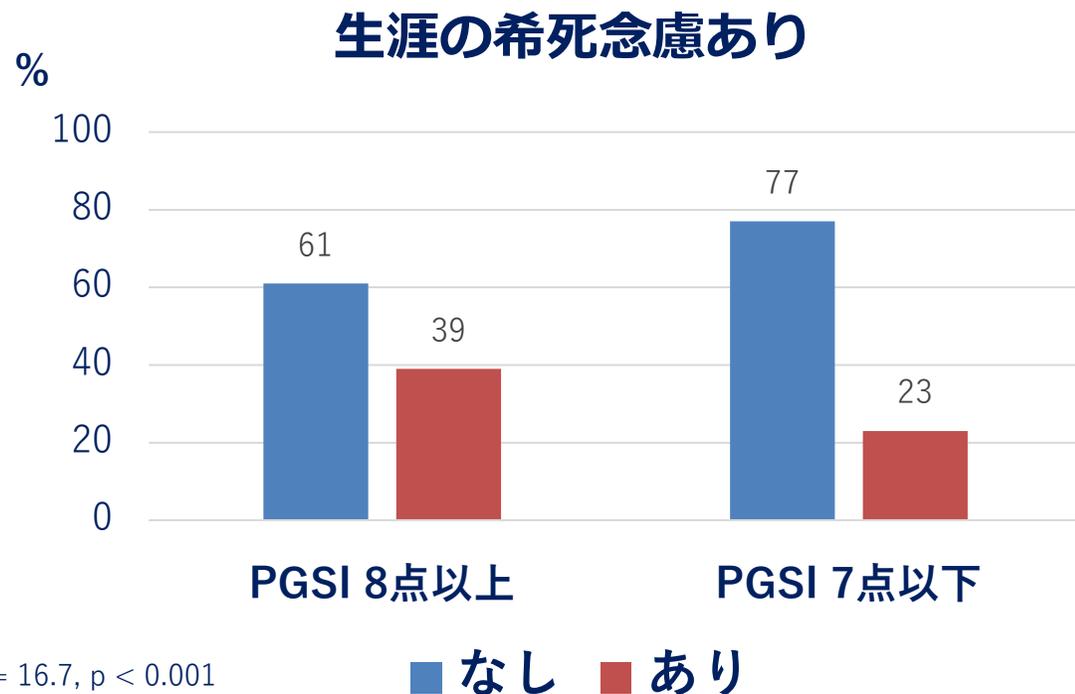
**ギャンブルの問題は抑うつ・不安と関連する傾向が認められる**

抑うつ・不安の強さはK-6で評価

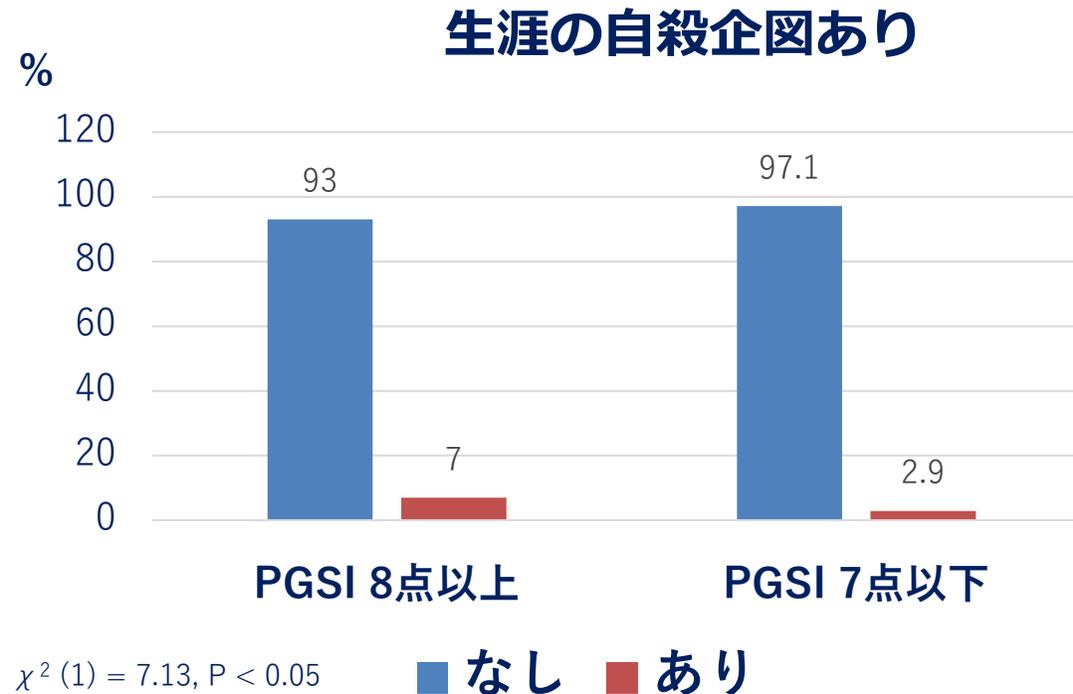
0-4点：問題なし、5-9点：何らかの問題がある可能性、10-12点：うつ・不安が疑われる、13点以上：重度のうつ・不安が疑われる

# PGSIと希死念慮・自殺企図

## 希死念慮（生涯）



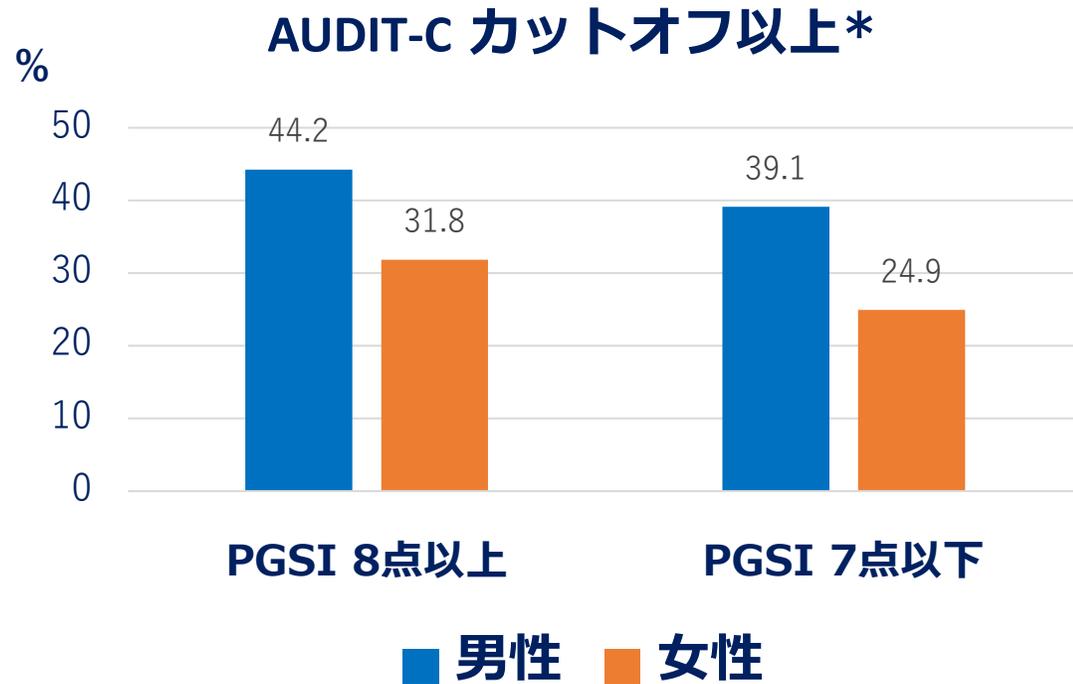
## 自殺企図（生涯）



ギャンブルの問題は希死念慮、自殺企図と関連する傾向が認められる

# PGSIと飲酒・喫煙

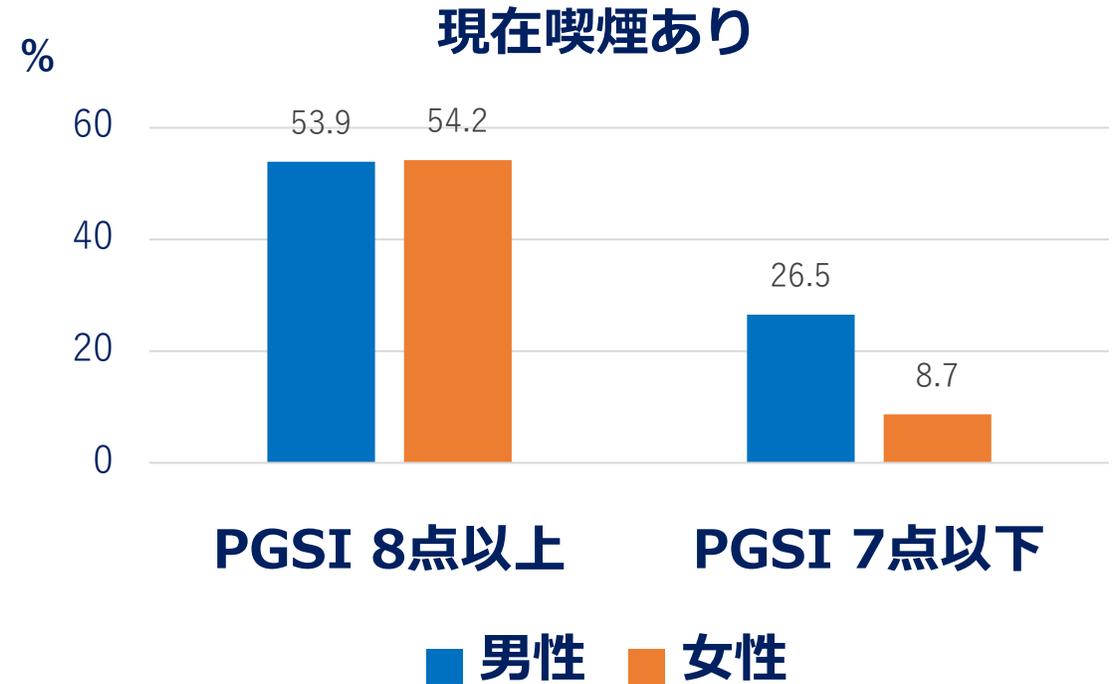
## 飲酒 (AUDIT-C)



男性： $\chi^2(1) = 0.85, ns$   
女性： $\chi^2(1) = 0.56, ns$

\*男性 5点以上、女性 4点以上

## 喫煙

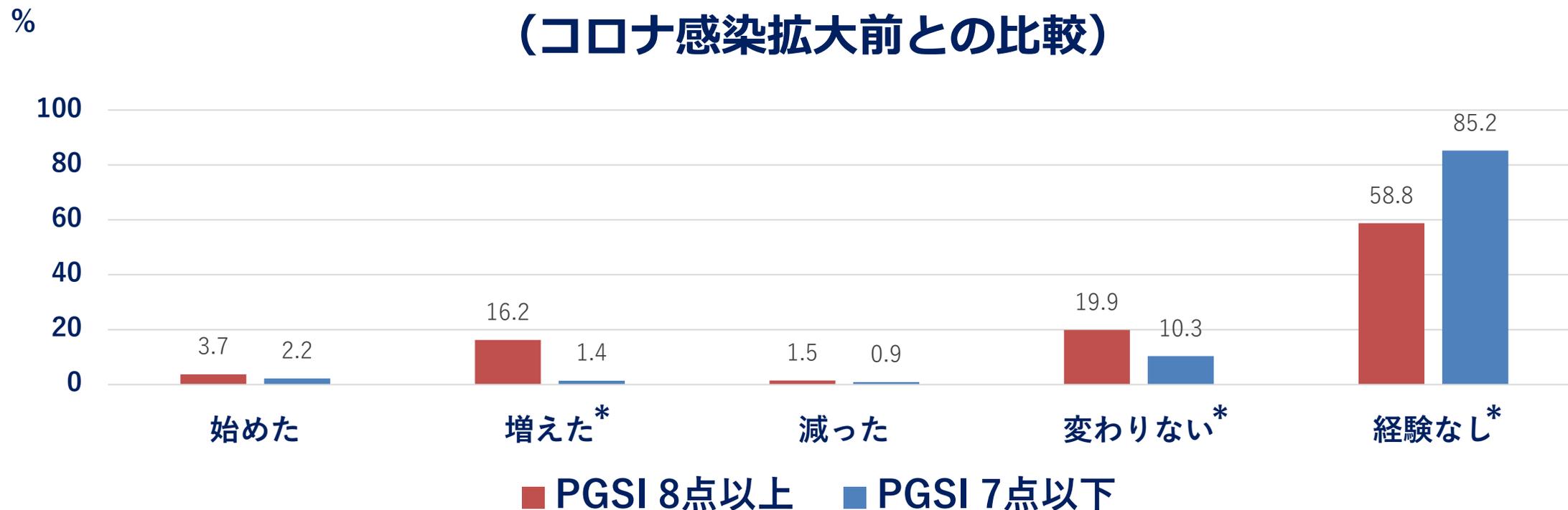


男性： $\chi^2(1) = 42.45, p < 0.0001$   
女性： $\chi^2(1) = 66.25, p < 0.0001$

# 新型コロナウイルス感染拡大とネットギャンブル

## インターネットを使ったギャンブルの変化

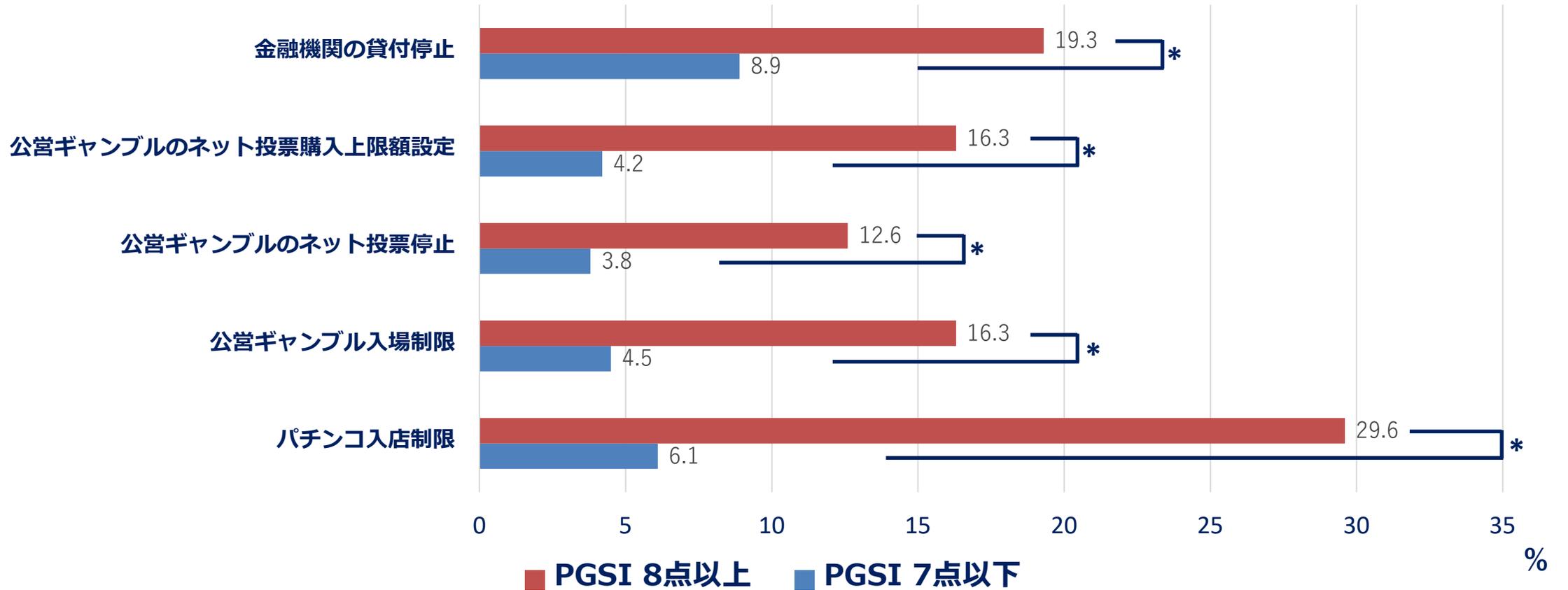
(コロナ感染拡大前との比較)



ギャンブルの経験がある者対象 (n = 6,722)

$\chi^2(4) = 192.2, p < 0.001$  (Fisherの正確検定)、CramerのV: 0.17  
残渣分析結果: \* $p < 0.01$

# 依存症対策の認知度（PGSI点数比較）



\*p < 0.0001